



社会教育便り

平成24年度幡多地区文化財保護担当者等研修会

11月28日に幡多地区文化財保護担当者等研修会が土佐清水市で行われ、36名の参加がありました。この研修会は、幡多6市町村の文化財保護審議会委員及び文化財担当者が一堂に会し、情報交換や現地研修等を行い、文化財についての認識を深め、資質向上を図ることを目的としています。

午前中に行われた研修Ⅰでは、幡多地区文化財保護連絡協議会会長の津野幸右先生を講師として「幡多郡の漁業について」講演がありました。明治・大正時代の郡内の漁場や漁法について冗談を交えながら楽しくお話をいただきました。午後の研修Ⅱでは、地元で珊瑚漁をされている笹本忠孝さんから「珊瑚採取」について、実際に採取具を見せていただきながら現地研修を行いました。

研修Ⅲでは、中浜万次郎の生家を復元した家を見学した後、土佐清水市の民具を展示保管している旧・松尾小学校で現地研修を行いました。農具、山仕事の道具、漁具、生活用具など区分点数だけでも100点以上もあり、資料館が一軒建つほどの民具が展示されています。



幡多文財連 津野幸右 会長



珊瑚採取について現地研修



中浜万次郎の生家の復元



第57回高知県婦人大会

11月29日(木)高知市文化プラザかるぼーとにて、第57回高知県婦人大会が開催されました。開会行事の後、高知県金融広報委員会会長の野原強さんの「日本銀行と高知県」と題した講演がありました。その後は、高知県警音楽隊による時代劇テーマ曲メドレーなど、懐かしい曲の演奏で午前の幕を閉じました。

昼食後は、婦人会のみなさんが楽しみにしている各ブロックからのアトラクションで幕を開けました。司会者のユーモアたっぷりの紹介で、会場は大爆笑に包まれながら、楽しいひと時を過ごすことができました。

アトラクションの後はガラッと雰囲気が変わって、高知県金融広報委員会主催による金融・経済講演会が行われました。経済ジャーナリストの和泉昭子さんより「賢い生活防衛術」という演題で講演がありました。今後の先行き不透明な経済状況を上手に乗り切るための、賢い支出の仕方や生活レベルを下げないで節約するポイントなど、豊かなセカンドライフのためのノウハウを教えてくださいました。

